

# 会 議 録

## 1 会議名

令和6年度第9回清里区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 報告事項（公開）

- ・令和7年度当初予算案の概要について
- ・地域独自の予算事業の一覧について

### (2) 自主的な審議（公開）

- ・坊ヶ池周辺の資源（自然や施設）を活用した地域の活性化について
- ・子育て世帯、高齢者世帯が安全で安心して暮らせる環境の整備について

### (3) その他（公開）

## 3 開催日時

令和7年2月27日（木）午後4時00分から午後4時50分まで

## 4 開催場所

清里区総合事務所 3階 第3会議室

## 5 傍聴人の数

—

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：江口委員、酒井委員、佐々木委員、竹田委員、中村委員、保坂委員、堀川委員、松永委員、本山委員、吉原委員
- ・事務局：清里区総合事務所 米山所長、関根次長、横山市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長）、近藤班長、市村副主幹

## 8 発言の内容（要旨）

### 【関根次長】

会議の開会を宣言

長尾委員及び古沢委員の欠席を報告

上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告する。

### 【松永会長】

挨拶

【米山所長】

挨拶

【松永会長】

会議録の確認を吉原委員にお願いします。

それでは、次第4「報告事項」に入る。

「令和7年度当初予算案の概要について」、事務局から説明を求める。

【関根次長】

資料により説明

【松永会長】

今ほどの説明について、何か質問等はあるか。

【松永会長】

地域おこし協力隊を活用した集落支援であるが、現在清里区に地域おこし協力隊はいるのか。

【関根次長】

令和6年3月31日で任期満了となり退任した。

【松永会長】

地域おこし協力隊を清里区で採用されるとのことであるが4月からでよいか。

【関根次長】

現在募集中であり、4月からの予算を確保している。

【松永会長】

地域おこし協力隊の清里区での採用に際し、心当たりはあるか。

【関根次長】

オンライン説明会等により募集活動を行っている。市内で新たに6人を同時に募集していることもあり、現地見学等も行うため、マッチングまでは少し時間がかかると思う。

【松永会長】

任用期間はどうか。

【関根次長】

任用開始から最長3年間である。

【酒井委員】

地域おこし協力隊は、日本全国で募集活動を行っていると思うが、上越市の場合、上

越市民は地域おこし協力隊になることはできないのか。

**【関根次長】**

都市地域等から来ていただくことが条件となり、Uターンも可能であるが、地域おこし協力隊として3年間活動し、その後定住する意思のある方を募集している。

**【酒井委員】**

様々なアイデアを持った人が来られて、地域の皆さんと一緒に地域を盛り上げるなど、画策を持った人が来られるかと思った。定住の意思のある方ということなので、その人自身も清里区に取り込もうということによいか。

**【関根次長】**

そのとおり。

**【酒井委員】**

連たんしている家屋の防火対策工事を支援するため、1,000万円を計上しているが、このような額で十分なのか。どのような工事が対象となるのか。

**【関根次長】**

1,000万円は住宅リフォーム促進事業のうち連たん家屋防火対策枠としての補助金額であり、住宅の壁材等を燃えにくいものにする防火対策工事に対する補助金である。4万円以上の工事費が対象であり、補助率が50パーセントで補助限度額が100万円となっている。このほか、一般枠で5,000万円、子育て・若者夫婦世帯支援枠で1,000万円の合計7,000万円を計上している。

**【松永会長】**

放課後児童クラブの利用者負担金の軽減を図るとして、県が創設する交付金を活用するとしているが、交付金と他の財源を組み合わせる形なのか。

**【関根次長】**

県の交付金を活用するという事なので、一般財源が含まれているかどうかかわからないが、具体的には月額6,000円の利用料金から月額500円を軽減し、月額5,500円とする予算案となっている。

**【松永会長】**

次に、「地域独自の予算事業の一覧について」、事務局から説明を求める。

**【近藤班長】**

資料により説明

**【松永会長】**

今ほどの説明について、何か質問等はあるか。

(質疑等なし)

**【松永会長】**

次に、次第5「自主的な審議」に入る。

本日も自主的な審議の終了後、流れ解散としたい。前回の自主的な審議の議論の内容を報告いただいた後、次第6「その他」に移り、閉会后、自主的な審議とし、議論した内容は、次回の地域協議会で報告いただくことでよろしいか。

(委員了承)

**【松永会長】**

それでは、「坊ヶ池周辺の資源（自然や施設）を活用した地域の活性化」のグループから報告をお願いします。

**【保坂委員】**

今回は、坊ヶ池周辺の資源ということで、自然や施設を再度見直すなど、引続き議論を行った。坊ヶ池周辺の自然や施設が世間に広く知られていないということで、林道札山線のヤマザクラや、星のふるさと館の天体望遠鏡、プラネタリウム、隕石など、市のホームページやパンフレットでは紹介されているが SNS を活用した情報発信も今後検討していく必要があるのではないかと意見があった。SNS を活用した情報発信については、市の関係部署や市職員から協力いただけないかなどの意見があった。

前々回の稲葉会長との意見交換からドッグランの設置に関して、引き続き議論したが、坊ヶ池湖畔公園は借地であることから、実際ドッグランが設置できるかどうか、手続きなどについても調査する必要があるのではなかと意見があった。

テニスコートの跡地やビュー京ヶ岳の駐車場の活用として、スケートボード場として活用できないかと意見があった。

このほか、新たなイベントの提案ということで、灯の回廊が清里区で実施できないか、あわせてスカイランタンを打ち上げられないかなどの意見があった。

また、様々なイベントを開催し誘客により、地域の活性化を図る取組が必要ではないかということで、昔はそば打ち体験などのイベントもあったが、ビュー京ヶ岳で開催されるそばまつりと一緒に開催できないかなどの意見があった。

誘客のあるそばまつりであるが、提供されるそばは機械打ちであり、そばを手打ちできる後継者の育成も必要ではないかと意見があった。

あわせて、山菜を活用した地域の活性化に関する意見では、山菜は個人での販売とな

っているが、地域でまとまって販売することにより地域の活性化を図ることができないかなどの意見があった。

議論は繰り返されるばかりでありあまり進捗していないが、次回も引続き議論していくが、内容によっては実施できる団体などと意見交換できたらと考えている。

**【松永会長】**

次に、「子育て世帯、高齢者世帯が安全で安心して暮らせる環境の整備」のグループから報告をお願いします。

**【中村委員】**

前々回の議論の結果を踏まえ、前回は更に議論を進め、高齢者世帯に係るアンケートの実施方法等について清里区全世帯を対象とし、前々回に議論した中間層である一般世帯へのアンケートは実施しないことにした。また、高齢化世帯と子育て世帯へのアンケートは分けて実施するということになり、前回は高齢化世帯アンケートの内容について検討を行った。

本日は、子育て世帯へのアンケート内容を検討することにしており、今後は町内会長連絡協議会の会議の席で、アンケートの趣旨や配布や回収方法等について、依頼する予定としている。

**【松永会長】**

それでは、次第6「その他」に移る。

次回の令和6年度第10回清里区地域協議会について、3月27日（木）午後6時30分から、清里コミュニティプラザ3階多目的ホールで開催したいと思うが、よろしいか。

（委員了承）

**【松永会長】**

その他、事務局から何かあるか。

**【松永会長】**

その他、皆さんから何かあるか。

ないようなので、以上をもって第9回地域協議会を終了する。

最後に竹田副会長から、閉会の挨拶をお願いします。

**【竹田副会長】**

閉会の挨拶

清里区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : [kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp)

## 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。